

# 診療所長 今月の二句

平成二十六年十二月

吊るされて 柿は日毎に 白化粧

隣家の二階の軒の下、干し柿にするための、柿の実が、ずらりと並んで干してあります。二階の二階の寒気で、日に日に、白く粉がふいてきました。おいしそうですね。分けていただきたいものです。

南天の 赤み 弥増し 出番待つ

南天の実が、際立つ赤みを帯びてきました。師走の昨今、お正月の準備に、いろいろと思いを馳せます。お飾りに、南天の実は、必須アイテムです。赤みを増しながら、出番を待っているようです。